



2つの軸を持つ外観。敷地内の高低差をドマテラスが受けて敷地に馴染ませている。



ダウンリビングとソファと外のつながり



北側ウッドデッキとリビング



リビング、ダイニング、ライブラリーがつながる



池の奥へとつながるタタミスペース

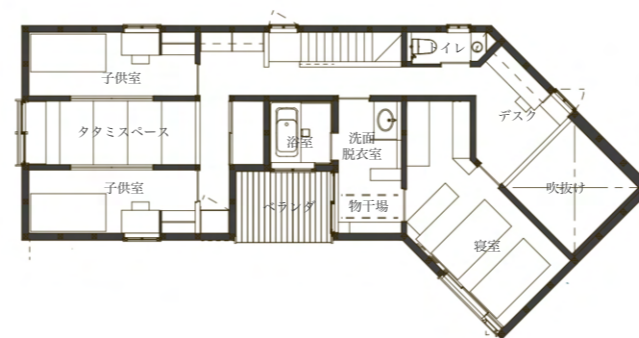
【風景と暮らす池畔の家】

歴史ある神社仏閣が点在し、古い街道や池、豊かな自然が残る歴史情緒溢れる周辺環境にある。そんな風景を存分に受け入れながら暮らすための家というのがこの住まいのコンセプト。

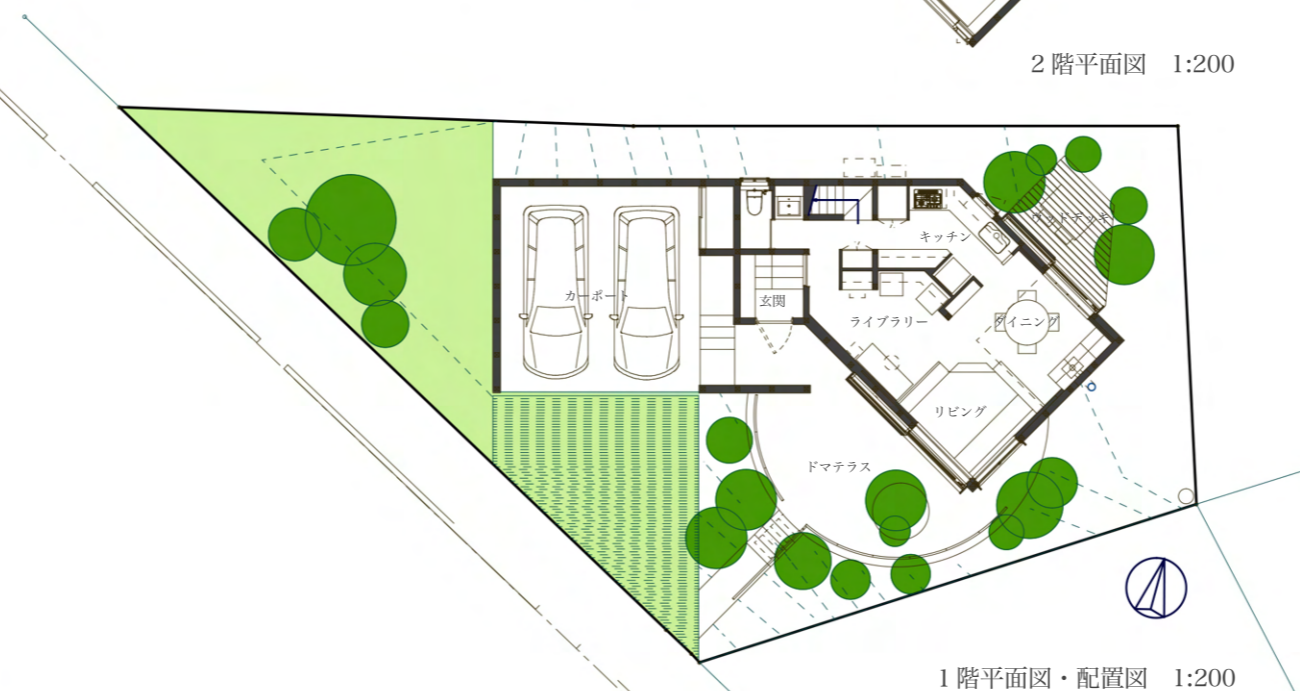
不成形で1.2mほどの高低差をもつ敷地に対して抗わず、対面する池に対して2つの軸線で構成して風景を建物で受け止めた。

2つの軸をもつことで風景を暮らしの中に引き込み、豊かな風景を取り入れて暮らすというコンセプトを実現している。敷地の高低差に対して強引な造成を行わず、地形を活かしながら緩やかに高低差を解消。風景の中にそっと馴染む、風景の一つとなる家づくりを目指している。

外壁の素材は杉板の無塗装。時間の経過とともに経年変化できる素材であることで、歴史ある周辺環境の時間を纏う意図がある。雪国の暮らしを楽しくする試みとしてドマテラスに近い床レベルのリビング空間で積雪時にソファが埋まる感覚をつくりだし、雪に繋がる意識をした。



2階平面図 1:200



1階平面図・配置図 1:200



風景と暮らす池畔の家 概要

設計施工：暮らしの工房

造園・外構設計：荻野寿也景觀設計

所在地：新潟県上越市

敷地面積：264.53㎡

延床面積：123.23㎡

1階床面積：48.78㎡

2階床面積：74.45㎡

建築面積：86.87㎡

竣工日：2019年10月

構造：木造2階建

耐震性能：耐震等級2

許容応力度計算

積雪荷重1m

断熱性能：UA値0.35W/㎡K

気密性能：C値0.2cm/㎡